

# 愛の讃歌 ピアフ

原作 エディット・ピアフ

翻訳 中井多津夫

構成・演出 加来英治

出演 栗原小巻

城所 潔 (ピアノ)

長谷川清司 (ドラマー)

喜びと苦悩、ピアフの人生は、美しい泥にまみれていた。

その純粋な魂が、人々の胸を打つ。

両親、祖母、恋人、友人、歌、舞台、絶望、復活、そして真実の愛…。



「私の人生は、まもなく終わるでしょう。その時がきたら、

いろんな人が私の事を語り始めるにちがいない。

でも、みんなの話があまりに真実と違っていたら、

私がどんな人間だったのか、本当のことは誰にも解らなくなってしまう。

時間のあるうちに、自分のことを話しておきたい」

ピアフは、この自伝を書き終え、まもなく亡くなった。

## STAFF

音楽監督: 城所 潔 美術: 石井強司 照明: 山本博史 音響: 宗野 恵 舞台監督: 大山慎一 監修: 佐々木 準  
歌唱指導: 飯田純子 振付: 大塚洋子 衣裳デザイン: 栗原小巻 衣裳製作: 神谷和枝 制作担当: 横田みはる

PHOTO: 石川 純 宣伝美術: 市川きよあき 協力: 三田村隆子 企画製作: エイコーン 協力: 晶文社